

New!

hCK18 – mAb clone DE-K18

Anti-Human Cytokeratin 18 Monoclonal Antibody clone DE-K18

本製品は、ヒト乳癌細胞株PMC-42をマウスに免疫後、マウスの脾臓細胞とマウスミエローマ細胞を融合して得られたハイブリドーマを無血清培養し、培養上清からProteinGによりアフィニティ精製したものです¹⁾。

ヒトCK18(Cytokeratin 18)は、分子量45 kDaの低分子ケラチンで、ある種の腺癌や扁平上皮癌といった癌細胞で発現していることが知られています。またそれ以外にも、子宮頸腔部や食道のような角質化していない層状化した上皮および基底細胞といった正常細胞でも発現しています。

ヒトCK18は、上皮性膀胱癌診断の指標として応用が期待されています。また、CK18に対する自己抗体の血中量によって、肺癌の組織型を識別できることが可能になったとの報告もあります¹⁾。

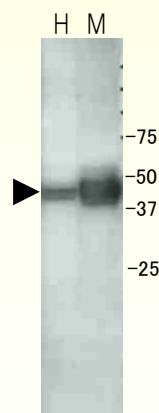
製品名	製品番号	サイズ	価格(円、税別)
Anti-Human Cytokeratin 18 mAb clone DE-K18	47006000	100 µg	¥50,000

- * 本製品はライセンス契約に基づき弊社が製造・販売するものです。
- * バルク注文については営業所、ホームページまでお問い合わせ下さい。
- * 本品は研究用試薬であり、医薬品では御座いません。

製品仕様

サブクラス:	マウス IgG ₁
交差性:	ヒト (以外は未評価)
製品形態:	精製抗体/PBS(-) 溶液
保存条件:	冷凍 (-70°C以下)
濃度:	0.8-1.2 mg/mL (Abs. 280 nm換算)
純度:	90% 以上 (SDS-PAGE)
品質規格:	IHC及びWBで反応性を確認しています。
容量:	100 µg

※本製品はロット毎に製品仕様項目を品質確認済みです。



H: Hela Cell lysate
M: MCF7 Cell lysate



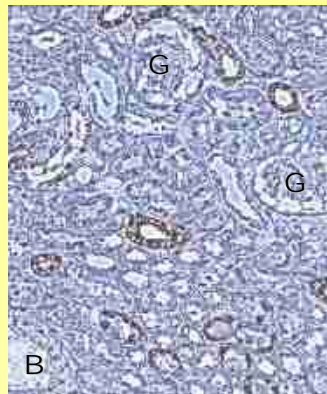


Fig. 1

Fig.1 正常腎組織(パラフィン切片)染色像:

一部の尿細管のみが染色され、血管(B)、糸球体(G)や周辺の脂肪細胞等への非特異的な染色はない。染色された尿細管が近位か遠位に特異的であるか形状から判別できなかった。



Fig. 2

Fig.2 乳癌組織(パラフィン切片)染色像:

浸潤する上皮性癌細胞は、あまり染色されなかった。脂肪細胞(A)等の周辺細胞の非特異的な染色はない。

Fig.3 大腸癌組織(パラフィン切片)染色像:

正常な上皮細胞も浸潤する上皮性癌細胞もあまり強く染色されない。周辺の間質細胞には非特異的な染色はない。

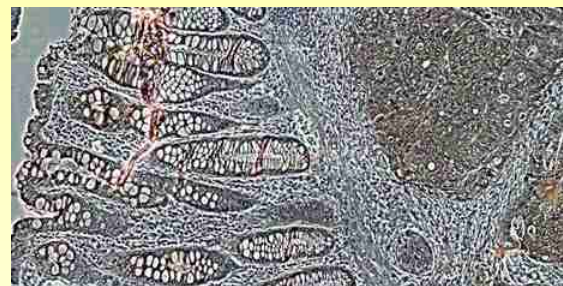


Fig. 3

(写真提供: 市立奈良病院 病理部 今井俊介先生)

参考文献

1. Iludmila, L. et al., *Hybridoma* 7 (5), 495 (1988)



オリエンタル酵母工業株式会社

お客様窓口

ホームページからお問い合わせ、ご注文下さい

<http://www.oyc-bio.jp/inquiries/add>

バイオ事業本部

Tel. 03-3968-1192 Fax. 03-3968-4863

営業所

東京バイオ営業所

Tel 03-3968-1163 Fax 03-3968-1196

大阪バイオ営業所

Tel 06-6338-1095 Fax 06-6384-7692

札幌営業所

Tel 011-261-6591 Fax 011-222-0755

㈱オリエンタルバイオサービス関東

Tel 0298-58-0115 Fax 0298-58-2931

㈱オリエンタルバイオサービス

Tel 075-322-1177 Fax 075-322-0232

㈱ケーピーティーオリエンタル

Tel 0942-81-2400 Fax 0942-81-2401



FM 541481 / ISO 9001:2000

取扱店